

2025年度 調査研究助成選考結果

公益財団法人科学技術融合振興財団

番号	氏名・役職	大学名・学部	調査研究課題	助成金額
01	豊田 祐輔 准教授	立命館大学 政策科学部 政策科学科	コミュニティ防災におけるゲーミング・シミュレーションの長期的効果の検証：制度的変化と他手法との比較による機能の整理	1,500,000
02	杉浦 淳吉 教授	慶應義塾大学 文学部	多元的現実の共有を通じた包摂的社会の再構築に関するシミュレーション&ゲーミングの国際研究	1,425,000
03	中村 美枝子 教授	流通経済大学 共創社会学部	ディブリーフィングにおける発問の効果の研究ーディブリーフィングは参加者を誘導しうるか	1,306,800
04	鈴木 研悟 准教授	筑波大学 システム情報系	エジプトのエネルギー政策課題をシミュレートするゲーミングの開発	1,083,750
05	小林 重人 准教授	札幌市立大学 デザイン学部	フレイル予防を目的としたアナログゲームの改変過程と社会的実装に関する研究	850,000
06	山口 敏和 准教授	江戸川大学 メディアコミュニケーション学部	新逆向き設計手法によるゲーミング教材開発を通じた大学カリキュラムの科目間連携推進の試み	800,000
07	宮脇 昇 教授	立命館大学 政策科学部	人命と国益の重さを反映する認知的な国際関係ゲーミング	810,700
08	小林 信重 教授	東北学院大学	日本の著名ゲームデザイナーの社会的形成過程に関する調査研究	770,000
09	北梶 陽子 准教授	広島大学ダイバーシティ&インクルージョン推進機構	集団における公正原理の共有による受領機会が異なる互助システムを通じた協力維持の基盤形成効果の検討	1,050,000
10	藤田 楓 研究員	芝浦工業大学 システム理工学部	エージェントベース・モデリングを活用した政策検討支援型シミュレーション&ゲーミングの基礎的設計研究	945,000
11	伊藤賢一 准教授	日本大学 理工学部	化学技術に内在する社会課題を可視化・体験化するシリアスゲームの開発と評価	325,000
12	田窪美葉 准教授	愛媛大学 社会共創学部	経営学関連分野における動的要素を含むGBL学習効果測定のための課題および指標の提案	715,000
13	川北 輝 講師	京都芸術大学 芸術学部 キャラクターデザイン学科	看護師の心理的・身体的アプローチの向上を目的としたシリアスゲームの効果検証	228,000
14	三代澤 幸秀 助教	信州大学医学部 小児医学教室	妊娠・出産体験シリアスゲームの教育効果検証	627,000
15	永原 健太郎 講師	東京科学大学 リベラル アーツ研究教育院	東京科学大学との高大連携を活用した開発容易性の高いゲーミング教材の開発	855,000

2025年度 調査研究助成選考結果

公益財団法人科学技術融合振興財団

番号	氏名・役職	大学名・学部	調査研究課題	助成金額
16	田中 絵麻 専任准教授	明治大学 国際日本学部	欧州ゲームミュージアムにおける「遊び」の記憶 のアーカイブの意義	506,000
17	三文字 昌也 教育研究助手	東京藝術大学 美術学部 建築科	公共空間をより豊かに利用するための道路空間利 活用モデルの構築とシミュレーションゲームの開 発	855,000
18	羽山 徹彩 教授	長岡技術科学大学 先端研究科・情報・経営シ ステム系	LLM依存学習からの脱却：自動問題生成とゲーミ フィケーションによる学習支援システム	821,250
19	金子 友海 教授	苫小牧工業高等専門学校 創造工学科	アナログビジネスゲームによる若者の第三者承継 適性とその心理的要因の国際比較	763,250
20	舘石 和香葉 助教	北海道武蔵女子大学 経営学部	“持ちつ持たれつ”な集団間の相互依存性が集団 を越えた協力の成立に及ぼす効果	763,250

合 計 ￥17,000,000